

令和元年度

北栄町教育委員会
事務管理及び執行状況点検評価報告書

令和2年5月

目次

はじめに	1
I 令和元年度北栄町教育委員会の活動状況	2
1 教育長及び教育委員	2
2 教育委員会議の開催状況	2
3 点検評価及び今後の方向性	3
II 教育委員の活動	3
1 学校計画訪問	3
2 教育委員の行政視察・調査及び研修等	3
3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加	4
4 点検評価及び今後の方向性	4
III 令和元年度北栄町教育委員会事業の評価について	4
1 評価の方法	4
2 基本目標、基本施策と事業名	6
3 評価結果と意見等	9
IV 委員及び活動の詳細	17
1 教員委員・教育長	17
2 教育委員会等の会議の詳細	17

はじめに

令和元年度における教育委員会の活動及び所管事務について、その管理及び執行状況の点検評価を行い、その結果を報告書としてとりまとめました。

点検評価の具体的な方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務（教育委員会が点検・執行を教育長に委任する事務）と大きく2つに分け、それぞれについて点検評価を行いました。

教育委員及び教育委員会が行った活動・事務については、主に教育委員会議の概要及び教育委員の活動について、その内容を記述し、点検評価を行うとともに今後の方向性についても記載しました。

教育委員会事務局が行った事務については、北栄町教育大綱の基本目標、基本施策の体系に基づき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく施策ごとにまとめ、今後の課題と方向性についても記載しました。

また「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、外部評価者から、点検評価に対する意見をいただきました。

北栄町教育委員会は、今後もこのような活動・事務に対する点検評価を行い、議会への提出や公表を通じて、教育委員会の活動を町民にわかりやすく説明していくとともに、教育行政における地域住民の意向のより一層の反映と保育・教育、スポーツ及び文化の振興に関する施策の総合的な推進に取り組んで参ります。

令和2年5月

北栄町教育委員会

I 令和元年度北栄町教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

氏名	任 期	役 職
別本 勝美	平成26年12月20日～令和3年3月31日(2期)	教育長
磯江 典子	平成27年11月15日～令和元年11月14日(3期)	教育長職務代理 R1.11.14まで
光村哉智代	平成30年11月15日～令和4年11月14日(3期)	教育長職務代理 R1.11.26から
徳岡 幸裕	平成29年11月15日～令和3年11月14日(1期)	委員
竹信 純一	平成30年4月1日～令和2年11月14日(1期)	委員
吉田由香里	令和元年11月15日～令和5年11月14日(1期)	委員

2 教育委員会議の開催状況

(1) 開催回数

定例会議 12回(原則として毎月第4火曜日開催)

臨時会議 1回(3月開催)

書面議決 1回(3月実施)

(2) 付議件数

区分	内容	件数
議案	規則等に関する事	39件
	議会の議決を経るべき議案に関する事	3件
	人事に関する事	4件
	委員の委嘱等に関する事	17件
	その他	5件
協議		14件

(3) 運営上の工夫

①資料の事前配布

事前に内容についての検討等の準備を行うために、可能な限り会議開催日の3日前までに議案書や資料等を送付しました。

②公開

会議は、人事に関することや、個人情報を含む案件等の一部の非公開案件を除き、原則、すべて公開で行いました。会議終了後、会議録については北

栄町教育委員会のホームページにおいて公開しました。

3 点検評価及び今後の方向性

毎月1回の定例会議と必要に応じて開催する臨時会議を開催しました。会議開催3日前までの資料の配布することにより、事前に審議内容について深く吟味しました。各委員とも高い関心と意識を持って、それぞれの専門的見地から議論を行いました。

会議の公開、ホームページでの会議録等の公開等により、町に開かれた教育委員会の実現に取り組みました。また、会議の内容として、議案、報告のみならず、現在の教育課題や住民の教育に対する意見等を取り上げながら議論を深めていきました。

今後もより一層、教育委員は、教育行政の運営について負う重要な責任を常に自覚し、職務の遂行を行わなければならないと考えています。

II 教育委員の活動

1 学校計画訪問

(1) 概要

学校現場の実態把握と学校の運営状況について把握するため、教育委員のほか、事務局の各職員がそろって訪問しました。

こども園、小学校、中学校とも年2回（前期：5・6月、後期：10・11月）の訪問を行いました。

(2) 教育委員の訪問内容

- ・ 園長、校長等からの園、学校の概要説明聞き取り
園、学校評価に基づく、園、学校の課題と具体的な取組み等について
- ・ 保育、授業参観
- ・ 職員との意見交換と指導、助言等

2 教育委員の行政視察・調査及び研修等

(1) 先進地視察

目的 先進的な取り組みを今後の教育施策の参考とするため

視察先と視察内容

堺市教育委員会（大阪府堺市）	眠育について
NPO 法人楽スポあすか（奈良県明日香村）	部活動の地域連携について
播磨西小学校（兵庫県播磨町）	プログラミング教育について

（2）大会・研修会等

- ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会、研究大会
- ・東伯地区教育委員会連絡協議会総会
- ・東伯地区、倉吉市教育委員会合同研修会
- ・市町村教育委員会研究協議会

3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加

- ・いじめをなくそうサミット
- ・文化団体表彰式
- ・こども園、小学校、中学校の入園入学式及び卒園卒業式
- ・各種園、学校行事、各種スポーツ大会

4 点検評価及び今後の方向性

計画訪問については、原則として年2回行っており、こども園（4園）、小学校（2校）、中学校（2校）において実施しました。各学校の運営方針、活動状況に加え、施設、教育環境の把握、授業の参観等、さまざまな視点から幼児や児童生徒、教育現場の状況の把握を行い、先生方が子どものためにより一層力が発揮できるよう、学校・園の支援に努めました。

教育委員会が開催する会議や教育関係の各種行事への積極的な参加を通じ、幅広い情報収集を行いました。加えて、鳥取県教育委員会連合会主催等の各種研修会にも参加し、教育委員としての自己研鑽に努めました。

今後も、視察や研修の成果を施策に還元し、教育行政の更なる発展を図り、また、学校・園による教育連絡会やPTA、議会等との意見交換を通して、幅広く意見を聴取することにも取り組んでいきます。

Ⅲ 令和元年度北栄町教育委員会事業の評価について

1 評価の方法

（1）4段階評価

事務管理及び執行状況については、令和元年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 20 施策、96 の実施事業について、次の 4 段階で評価を実施しました。

評価	達成状況
A	目標を超えて達成
B	ほぼ目標どおり
C	取り組みはあるが、達成が不十分
D	取り組み、達成とも不十分

(2) 内部評価

内部評価は、令和元年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 96 の事業について、事務局が 4 段階評価で自己評価を行いました。

(3) 教育委員会評価

教育委員会評価は、内部評価・外部評価の結果をもとに、20 基本施策について教育委員が評価を行いました。

(4) 外部評価

外部評価は、令和元年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 96 の事業から選択した 20 事業（原則、1 基本施策から 1 事業を選択）について、以下の外部評価委員が 4 段階で評価を行いました。

【外部評価委員】（敬称略）

野津 伸治（鳥取短期大学教授）

吉田由香里（地域代表） ※令和 2 年 2 月 29 日まで

岡田 綾（保護者代表）

濱本 晋生（地域代表） ※令和 2 年 3 月 1 日から

【外部評価委員会の開催】

①令和元年 6 月 3 日

・外部評価 20 事業の選定

②令和元年 10 月 30 日

・外部評価対象 20 事業の中間評価

③令和 2 年 3 月 26 日

・外部評価対象 20 事業の最終評価

結果 A：3 事業、B：15 事業、C：2 事業、D：0 事業

2 基本目標、基本施策と事業名

基本目標	基本施策	事業名
子育てなら 北栄町	①すこやかな発育支援	001 ネウボラ事業
		002 支援プランの作成
		003 養育支援訪問事業
		004 支援に関わる職員の研修
		005 「個別の支援計画」の作成と活用
		006 発達支援、子育て相談（ペアトレ実施）
	②未就園乳幼児への支援	007 子育て支援センター事業
		008 一時預かり事業
	③幼児教育・保育の充実	009 資質向上のための職員研修
		010 こども園の施設・設備の充実
		011 教育保育課程への指導助言
	④子育て家庭の支援	012 放課後児童健全育成事業
		013 子育て負担軽減事業
	⑤地域社会で関わる子育て支援	014 北栄町同日公開参観日（こども園）
		015 親育ち事業
教育なら北 栄町	①確かな学力を育む教育の推進	016 子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」
		017 学び力向上アクション週間の取組み
		018 授業研究事業（講師招へい、視察）
		019 学力検査の実施
		020 ICT教育活動の充実
		021 豊かな育ちと学び力アップ会議
		022 サマースクール～まなびの広場～
		②豊かな心と社会性を育む教育の推進
	024 いじめ対策事業	
	025 ケータイ・インターネット教育の推進	
	026 中学校での心の教室相談事業	
	027 生き方を学ぶ講演会	
	028 より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U調査	
	029 SSW（スクールソーシャルワーカー）の活用	
	③健やかな体を育てる教育の充実	030 食育の推進、地産地消の推進
		031 スポーツテストの実施
		032 部活動推進事業
		033 ジュニアスポーツクラブの支援・育成

基本目標	基本施策	事業名
	④保・こ・小・中・高連携の充実	034 向ヶ丘レインボープラン
		035 ドリームプロジェクトX
	⑤特別支援教育の充実	036 就学相談の充実
		037 通級指導教室の充実（まなびの教室、ことばの教室）
		038 支援にかかる職員の研修（教育）
		039 発達支援体制整備事業（教育）
	⑥グローバル化に対応できる教育の推進	040 小学校外国語事業
		041 ALT、外国語講師の活用
		042 中学生英語力向上事業
		043 英語の絵本読み聞かせ事業
	⑦家庭と地域で育む教育の推進	044 教育アクション講演会（中学校区）
		045 自治会等地域ボランティア学習活動支援事業
		046 北栄町同日公開参観日（小・中学校）
		047 家庭教育12か条、6:30運動
		048 学校・家庭・地域連携協力推進事業
		049 コミュニティ・スクール推進体制構築事業
	⑧安全で快適な教育施設の整備	050 小・中学校の長寿命化事業
		051 普通教室エアコン整備事業
		052 小、中学校の施設整備の充実
住み続けるなら北栄町	①人権を尊重するまちづくりの推進	053 人権を尊重するまちづくり審議会事業
		054 人権擁護委員事業
		055 人権啓発事業
		056 人権学習会事業
		057 人権教育・啓発推進協議会事業
		058 ほくほくプラザ（北栄人権文化センター）事業
		059 人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）
	②安心で活力ある地域づくりの推進	060 公民館管理・運営事業
		061 公民館まつり事業
		062 青少年育成町民会議
		063 地域の見守り（通学見守り）
		064 小学生ヘルメット着用の推進
		065 社会教育関係団体活動費補助金
③青少年の健全育成の推進	066 通学合宿事業	
④親しみのもてる生涯学習の推進	067 社会教育推進事業（出前講座）	
	068 公民館講座事業	

基本目標	基本施策	事業名
		069 文化教室等還元活動事業
		070 図書館土曜講座事業
		071 あたまイキイキ音読教室
		072 夏休み科学教室
	⑤スポーツ・文化活動の推進	073 スポーツ県外派遣費補助事業
		074 スポーツグランプリ事業
		075 すいか・ながいも健康マラソン大会事業
		076 北栄スポーツクラブ事業
		077 訪問型ニュースポーツ体験事業
		078 民俗芸能伝承事業
		079 由良台場・六尾反射炉発信連携事業
		080 歴史探+訪ウオークの開催
		081 北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）運営・展示事業
		082 青少年劇場巡回公演委託事業
		083 民芸実習館事業
		084 北栄文化回廊事業
		085 美術展事業
		086 北栄文芸事業
	087 町文化団体協議会補助事業	
	⑥暮らしに役立つ図書館づくりの推進	088 図書館管理、運営事業
		089 図書館情報システムの活用
		090 図書館まつり事業
		091 「今こそ絵本を！」推進事業
	①地域を学び、まちを支える人づくりの推進	092 地域副読本の作成と活用
		093 文化財保護対策事業
		094 町内遺跡発掘調査事業
		095 中学生が町長と語る会
096 ほくえいふるさとカルタ作成		

3 評価結果と意見等

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
子①1	ネウボラ事業	B			○(3)専門員の知識の向上を目的とした指標としても良いのではないか。問題の多様化をどう対応して今後にかかせるのか。 ○(6)受講者の満足度が年々減ってきている。改善の余地あり。具体的な評価、成果が見えにくい。 ◇支援の必要な人や保護者に対して目標どおりの支援がされている。 ◇乳幼児からきめ細かく様々な支援がなされ、保護者へのアプローチが充実してきている。一方で、わずかながらパパママ教室への参加、早期からの支援計画作成など、きちんと進めていただきたい。 ◇利用者のニーズに対応できており、満足度も高い。 ◇事業が充実し、利用者の満足度も高い。一時預かり事業において、利用ニーズが未定ではあるものの、職員の複数配置が必要ではないか。	・母子だけでなく、家庭環境(家族関係、経済状況など)を含めたサポートが必要となる複雑なケースに対し、町としての支援方針の決定がなかなかできない。 ・妊娠期からの継続的な支援が必要な家庭や虐待のリスクがある家庭に継続的に訪問し、子どもの健やかな発育発達の維持に努め、母親の育児の孤立化を防止した。 ・個別支援計画の活用により、保護者・関係機関が連携し、適切な支援を行うことができた。
子①2	支援プランの作成	B				
子①3	養育支援訪問事業	B	B			
子①4	支援に関わる職員の研修	B	B			
子①5	「個別の指導計画」の作成と活用	B	B			
子①6	発達支援、子育て相談(ペアトレ実施)	B				
子②7	子育て支援センター事業	A			・鳥取県生協との協定に基づく「子育て広場」の開催や、関心度の高い講座を開催し、子育て中の母親のリフレッシュの場を提供できた。十分広報ができ、利用が大幅に増加している。	
子②8	一時預かり事業	B	A			
子③9	資質向上のための職員研修	B			・園によって研修回数や内容が不均衡。大規模園ほど研修回数が増える傾向がある。適切な研修回数、園長・部長と協議する必要がある。 ・園における文書管理が適切に行われるよう、引き続き確認が必要である。	
子③10	こども園の施設・設備の充実	B	B			
子③11	教育保育課程への指導助言	B	C			

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
					経験年数に応じて研修内容を作っていく必要があるのでないか。	
子③12	放課後児童健全育成事業	B	B		◇目標どおり実施されている。	・利用していない家庭へ退級手続を行ってもいい、利用児童数を整理したため、長期休業中も希望者は全員受け入れた。
子③13	子育て負担軽減事業	B	B		◇保護者にとってはなくてはならない制度。しかし、子ども目線ではどうだろうか。	
子③14	北栄町同日公開参観日(こども園)	B			◇地域の参加者増を図るのであれば、参加しやすい土・日曜日に実施してはどうか。	・親子で参加型の保育を展開するなど様々な人と関わりを持ちながら公開するなど工夫が見られた。
子④15	親育ち事業	B	B		◇小学校期における親育ての大事な機会として機能している。困りごとのある保護者は多い。NHKの発達障害サポート企画なども利用してはどうか。保護者自ら成長し、子ども達のより良い育成につながることを期待。	・事業評価アンケート結果より、講座前に比べ怒鳴る頻度が減ったと全員が回答。特に「ほめて育てる」「子どもにも伝わりやすい環境を作る」といった項目に良い傾向がみられた。
教①16	子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」	B		B	○(16)数値目標より多く出すぎており、学力補充できた。事業目的の子どもの悩みや不安の解消の度合いが不明瞭である。目標は実績に合わせて高く設定すること。	・質問タイムは取組が定着し、時間数がしっかりと確保できた。
教①17	学び力向上アクション週間の取組み	B			○(19)平均以上ある教科の授業改善が出きているか。検査の実施時期は適当か。	・研究推進で取組んだ内容が、一人ひとりの教員の授業改善に繋がっているかの見取りが必要。
教①18	授業研究事業(講師招へい、視察)	B			◇学力向上は家庭の協力が不可欠。保護者の意識改革が必要。タブレット活用の研修が急售。	ICT教育活動は、来年度からのGIGAスクール構想に向けて、活用方法について研修を行う必要がある。
教①19	学力検査の実施	B	B	B	◇学校では授業改善を行い、児童生徒の教養力向上に努めていると感じられる。一方、全国学力検査で思うような成果が挙げられていないのは気になる。ICT機器利用は年々増加しているものの、学校、教師により利用時間の程度が異なるので、より一層活用を図る必要がある。	サマースクールでは、特別支援学級支援員の協力を得ることができ、支援が必要な児童にとっても有意義な時間となった。
教①20	ICT教育活動の充実	B				
教①21	豊かな育ちと学び力アップ会議	B				
教①22	サマースクール～まなびの広場～	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教①23	職場体験学習(ワクワク北条、わくわく大栄)	B			○(24)人権フェスティバルに小中学生が発表する事は素晴らしい。 ○(26)相談数の増がでており、気軽に相談できることは良い。北条中と大栄中の来室人数の差が大いこととはどう捉えるか。その事業は目標どおり実施されているが、その効果は継続しているか。ケータイ・インターネット等、親子で学習できる機会を設けてはどうか。 ◇メディア教育と人権教育を一体感を持たせないとせつかくの機会がもつたいない。今年度のような人権推進課との共同企画はお互いにとって良い。委員会での横の連携を。	・いじめをなくそうサミットへの活動において、中学生をリーダーとして活用したい。 ・ケータイ(スマホ)・インターネットとのより良い接し方に加え、SNS利用に起因する犯罪被害の防止の視点での児童生徒への情報モラル教育を更に進めるとともに、保護者への研修を強化する必要がある。 ・心の教室では、生徒の悩みに対し、教諭や養護教諭、SC/SSWとその情報を共有し、早急な対応への手助けとなった。
教①24	いじめ対策事業	B	B			
教①25	ケータイ・インターネット教育の推進	B				
教①26	中学校での心の教室相談事業	B	B			
教①27	生き方を学ぶ講演会	B				
教②28	より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U調査	B				
教②29	SSW(スクールソーシャルワーカー)の活用	B				
教②30	食育の推進、地産地消の推進	B		A	○小4の地産地消の理解度が大きく上がっており評価できる。反対に中学生が下がった理由の分析をして欲しい。地産地消を続けて欲しい。 ◇ほぼ目標どおりだが、部活動指導員の単独指導時間の割合が少なく、教員の働き方改革となっていない。	
教②31	スポーツフェスタの実施	B				
教②32	部活動推進事業	C	B			
教②33	ジュニアスポーツクラブの支援・育成	B				
教③34	向ヶ丘レインポープラン	B				
教③35	ドリームプロジェクトX	B	B	B	○ノーマメディアチャレンジがマンネリ化している。検討して欲しい。 ◇目標どおり実施されている。小中連携により、めざす子ども像を意識してどんな活動ができたのか不明確。 ◇授業公開、研究会は必要なことであるし、きちんと目的を意識した取組を進められていることは良い。しかし、高校まで連携をしながら進めるということから、プール開きに高校生を招いたり、夏休みの学力アップに高	

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会 外部		
				校教員を活用することまで必要だろうか。	
教③36	就学相談の充実	B		○支援担当の職員が経験を積み、子ども達の将来につながる指導をして欲しい。 ◇一人ひとりの子ども達の発達のために、しっかりとした取組がされている。退級した児童も多く、成果が見られる。	・1学期に小学校や特別支援学校の見学、体験を行う(保護者によっては複数回)ことで保護者が納得して就学先を決定することができた。 ・通級指導に係る研修会では、全員がとてもし参考になったと回答した。ねらいをはっきり持ち一人ひとりに合わせた指導をすることの大切さや色々な教材、教具の使い方について学ぶことができた。
教④37	通級指導教室の充実(まなびの教室、ことばの教室)	B			
教④38	支援にかかると職員研修(教育)	B	B	◇確実に教員、児童達への支援がされているように思う。個々の性質が違っているので、できるだけ保護者も関わらせていくことが大事。PTAの力を活用できればいいのだが。	
教⑤39	発達支援体制整備事業(教育)	B			
教⑤40	小学校外国語事業	B		○級ごとに目標設定をしてみようか。検査は興味のある一部のデイとしか受けていない。英語力向上の目標には、全員が3級を受験する体制づくりと、全員の補助が良いとと思う。	・小学生では、意欲的に学ぼうとする児童が多いが消極的な児童も見られるので、原因を分析し、支援の在り方を考えていく必要がある。 ・英検では3級以上の受験者が限られているため、イングリッシュスクールで4級・5級の受験者の参加を呼びかけていく必要がある。 ・絵本の読み聞かせだけでなく、いろいろな英語や外国の文化に触れるコーナーをALTが工夫して生徒に紹介することができた。
教⑤41	ALT、外国語講師の活用	B		◇ほぼ目標どおりだが、英検の助成目標の達成を望む。英語の読み聞かせで、興味を持たなかったか不明。	
教⑤42	中学生英語力向上事業	B	B	◇ALTの最大活用を検討すべき。授業以外の日常生活で関わる工夫はできないか。	
教⑤43	英語の絵本読み聞かせ事業	B			
教⑤44	教育アクション講演会(中学校区)	B		○PTA役員と一緒に事業を進めていることは評価できる。参加率の向上を検討して欲しい。	・自治会等地域ボランティア学習支援事業では、事業を実施する団体が固定化しているため、参加者・内容も固定化している。事業設計の変更が必要。 ・同日公開参観日では、2回目の実施日を北条地区・大栄地区で別に行うことで、若干参加者が減っている。
教⑤45	自治会等地域ボランティア学習活動支援事業	C		◇実施する自治会が少なく、固定化している。事業内容を再検討する必要がある。	
教⑥46	北栄町同日公開参観日(小・中学校)	B	B	◇コミュニティスクール発足まで届いたので、今年度は地域がどのような活動を負っていくのか検討することになると思うが、	・家庭教育12か条・6:30運動での朝の
教⑥47	家庭教育12か条、6:30運動	B			
教⑥48	学校・家庭・地域連携協力推進事業	A			

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会 外部		
教⑥49	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	B		モデルとなるので充実を図ってはほしい。地域における指導者の人材把握を町全体の人材バンク発掘とともに進める必要がある。	元氣配達便では、マンネリ化対策として教育長と町長の声での新しい発信をした。 ・コミュニティスクールでは、令和2年度の大栄中学校区としての体制づくりや、北条地区の準備委員会等それぞれの学校に見通しをもってもらわなければならない。 ・長寿命化計画は早期に策定し、次年度以降の整備計画を予算に反映させることができ
教⑦50	小・中学校の長寿命化事業	B		◇学習環境は迅速に対応されており良い。	
教⑦51	普通教室エアコン整備事業	B	A		
教⑦52	小、中学校の施設整備の充実	A			
教⑦53	人権を尊重するまちづくり審議会事業	B		○大会参加の人数は概ね達成できている。 ◇今年度に関しては、一貫したテーマが良く、学校を巻き込んだ学習課いやフェスティバルは人数も増え、参加意義も大きかった。社会がやさしさを求めている時勢、頑張	・「北栄町人権を尊重するまちづくり推進計画」推進のための50の施策事業について、審議会におけるチェック体制を確立し、計画の進捗管理の仕組み・PDCAサイクルを確立した。 ・人権を学ぶ会テーマで関連団体との連携は有益だが、当該年度だけでなく翌年度以降も継続した連携が重要。 ・北栄人権文化センター管理事業において、ほくほく食堂などボランティア登録制度を活用した事業を実施し、参加者の大幅増と地域とのつながりを構築できた。
教⑦54	人権擁護委員事業	B			
教⑧55	人権啓発事業	A			
教⑧56	人権学習会事業	A	A		
教⑧57	人権教育・啓発推進協議会事業	B			
教⑧58	ほくほくプラザ（北栄人権文化センター）事業	A			
教⑧59	人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）	A			
住①60	公民館管理・運営事業	B		○交通安全教室でも着用の指導があり、意識は高まっている。保有率は高い。着用率が問題である。(正しい装着) ◇地域の見守りの団体登録増は、地域のつながりができていかなくは難しい。個々の自治会では、少数ながら子どもも同行している姿もある。社会教育団体補助金事業に取り組みされていない中P、小Pがあるの	・公民館まつり事業では、出展者の高齢化と若年層の出展が限定的であることが課題。 ・あいさつ運動モデル自治会のあり方について検討の時期となっているた、アンケートや役員会の意見を取り入れ、今後の方針について検討する。 ・小学生ヘルメット着用の推進では、学校・PTAでの取組もあり、着用への意識は高ま
住①61	公民館まつり事業	B			
住①62	青少年育成町民会議	B	B		
住①63	地域の見守り（通学見守り）	C			
住①64	小学生ヘルメット着用の推進	B	B		

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
住①65	社会教育関係団体活動費補助金	B			は気になります。 ◇地域イコニール高齢者の様相を呈しているが、そうは言っても保護者世代も関わる意識がほしい。	
住①66	通学合宿事業	A	A		◇参加した子ども達の自立性を養う良い機会になった。他の保護者へ成果を理解してもらい、参加者の増加につなげる工夫も必要。 ◇参加者の満足度が高い。	・ゲーム・テレビ等メディアと離れることで、それぞれがメディアとの付き合い方を考えるきっかけとなった。 ・新規ボランティアの発掘もあり、多方面からの関わりを得た。
住①67	社会教育推進事業(出前講座)	A			◇参加者増を来年にも繋げて欲しい。 ◇町民の文化芸術活動に対し、様々な工夫がされているが、参加者の年代が偏っている。休日昼間の実施も検討してはどうか。	・社会教育推進事業(出前講座)では、自治会、子ども会、小学校親子会、いきいきサロン等に浸透してきている。 ・公民館講座事業では、20代～50代勤労世代の参加者が少ない。
住①68	公民館講座事業	B	B		◇参加したいが、開催時期や時間が合わない場合あり。対象者をしぼった広報や内容で人数を増やしたい。ニーズの把握のためアンケートなどを取っては。	
住①69	文化教室等還元活動事業	B				
住②70	図書館土曜講座事業	B				
住②71	あたまイキイキ音読教室	B		B		
住②72	夏休み科学教室	A				
住②73	スポーツ県外派遣費補助事業	C			○(74) 参加する自治回数を増やし、町民に運動する機会を増やして、町の活性化に繋げて欲しい。参加種目0の自治会は無くしたい。	・スポーツグランプリ事業は、スポーツ大会参加者の増により町民が運動する機会を増やすことができているが、人口の少ない自治会の参加が少ないことが課題。
住②74	スポーツグランプリ事業	A		B		・すいか・ながいも健康マラソン大会は、健康・体力づくりの推進や北栄町を全国発信で
住③75	すいか・ながいも健康マラソン大会事業	B			○(81) 入館数が減少している。学校利用が出来る(子どもが興味を持つ)企画が必要。興味ある企画展示が求められる。	・町の文化・産業・農業の発展に寄与することができた。
住③76	北栄スポーツクラブ事業	B			○(86) 投稿者が増えている。	・スポーツクラブの活動、役割について更なる周知が必要。
住④77	訪問型ニュースポーツ体験事業	B	B		◇各事業とも現状維持、または減少傾向にある。今後ともこの傾向は変わらない。評価項目の見直しを検討しては。	・民俗芸能伝承事業では、団体が高齢化、人手不足により手続に手が回っていない様子が見受けられる。
住④78	民俗芸能伝承事業	B				
住④79	由良台場・六尾反射炉発信・連携事業	A				
住④80	歴史探訪ウォークの開催	B				
住④81	北栄みらい伝承館(北栄町北条歴史民俗資料)	C		C		

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
	館) 運営・展示事業				<ul style="list-style-type: none"> ・由良台場・六尾反射炉発信・連携事業では、民間グループのイベント実施で認知度を高めた。調査、研究部分が十分に取組めていない状況がある。 ・北栄みらい伝承館運営・展示事業では、入館者数の減少と愛称の浸透が課題。 ・公民館講座からの公民館まつりへの出展も多く、さらなる周知に繋がり、講座への関心と講座生の創作意欲が高まった。 ・北栄文化回廊の知名度を上げること、小中学生をどのようにに企画してもらおうかが課題。 ・北栄文芸編集・発刊事業では、新たな投稿者はあるものの少数である。 ・文化団体協議会から脱退する団体がある。どのような支援が必要かの考察が必要。 	
住④82	青少年劇場巡回公演委託事業	B				
住④83	民芸実習館事業	B				
住⑤84	北栄文化回廊事業	B				
住⑤85	美術展事業	B				
住⑤86	北栄文芸事業	B	A			
住⑤87	町文化団体協議会補助事業	C				
住⑤88	図書館管理・運営事業	B			<ul style="list-style-type: none"> ○目標を超えて達成している。 ◇年間を通して、様々な企画をされてすばらしいが、事業に対する町民の認知度が低いように思う。 	
住⑤89	図書館情報システムの活用	B				
住⑤90	図書館まつり事業	A	A			
住⑤91	「ここそ絵本を！」推進事業	B	B		<ul style="list-style-type: none"> ・各種展示、イベント等を開催することで、更なる利用促進と新たな利用者の来館促進につながる。 ・ギャラリーゆらりゆらの今後の運用について、鳥取中央育英高校と連携し、年間計画を立てて展示していく予定。 ・貸出冊数はやや減少傾向にあり、外部活動での本紹介や特集をこまめに行うなど、様々な人に本を取ってもらえる環境づくりをする。 ・地域副読本は、小学校6年生向けに作成したが、内容が盛りだくさんとなり、どの程度活用してもらえるかの課題があり、今後学校にお願いしていく。 ・指定文化財だけでなく、それ以外の文化財も含めた現状の把握が必要。 ・埋蔵文化財に関する専門知識を持った職員 	
住⑤92	地域副読本の作成と活用	B				
住⑤93	文化財保護対策事業	B	B			
住⑤94	町内遺跡発掘調査事業	B				
住⑤95	中学生が町長と語る会	B				

区分	事業名	評価		外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	外部委員会		
住⑤96	ほくえいふるさとカルタの作成	D		分野(内容)ごとにあげて、町民が学ぶことのできる体制ができないものか。文化財の活用、発掘されたものを学ぶ機会の工夫が求められる。	を増やし、迅速に対応できるようにすることが必要。 ・ふるさとカルタは、当初文化団体と共同して作成する予定であったが、不調に終わった。実行委員会を立ち上げ幅広い年齢層からアイデアを募集する方法を検討する。

IV 委員及び活動の詳細

1 教育委員・教育長

(1) 在任状況

職名	氏名	就任年月日	任期	保護者
教育長	別本 勝美	平成 26.12.20	令和 3.3.31	
教育長職務代理者	磯江 典子	平成 19.11.15	令和元.11.14	○
教育長職務代理者 (委員～R1.11.25)	光村哉智代	平成 25.11.15	令和 4.11.14	
委員	徳岡 幸裕	平成 29.11.15	令和 3.11.14	
委員	竹信 純一	平成 30.4.1	令和 2.11.14	
委員	吉田由香里	令和元.11.15	令和 5.11.14	○

(2) 委員の異動

教育長及び委員 4 名の体制でスタートしました。磯江典子教育長職務代理の任期満了に伴い、令和元年 9 月に開催された北栄町議会定例会に吉田由香里氏を教育委員とする議案を提案。全会一致で議決（同意）されました。また、令和元年 11 月 26 日の第 11 回教育委員会定例会において、光村哉智代委員が教育長職務代理に指定されました。

2 教育委員会等の会議の詳細（令和元年度中）

(1) 委員会の開催状況

①第 4 回定例会（4月23日）

- 議案第21号 学校評議員の委嘱について
- 議案第22号 こども園評議員の委嘱について
- 議案第23号 小・中学校主任等の任命について
- 議案第24号 北栄町外国語指導助手終業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第25号 北栄町一時預かり事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第26号 鳥取県中部地区教科用図書採択協議会の北栄町教育委員会が選出する採択協議会委員の承認について
- 議案第27号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について
- 議案第28号 北栄町教育行政評価委員の委嘱について
- 協議事項 2019度こども園・小・中学校計画訪問について

②第 5 回定例会（5月28日）

- 議案 なし

- 協議事項 平成30年度教育行政評価の教育委員会評価と評価報告書について
幼児教育の無償化について
北栄町行政改革審議会委員の推薦について

③第6回定例会（6月24日）

- 議案第30号 中央公民館大栄分館のあり方検討委員会設置要綱の制定について
議案第31号 北栄町文化財保護委員会委員の委嘱について
議案第32号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
議案第33号 教育委員会事務局職員の人事（出向）について
協議事項 教育委員視察研修について

④第7回定例会（7月30日）

- 議案第34号 令和2年度から使用する小学校教科用図書及び中学校教科用図書（「特別の教科道徳」を除く）の採択について
議案第35号 北栄町コミュニティ・スクール推進委員会設置要綱の制定について
協議事項 2019年度全国学力・学習状況調査の結果公表等について
教育委員視察研修について
北栄町観光施設指定管理候補者審査委員会委員の推薦について
北栄町民生委員推薦会委員の推薦について

⑤第8回定例会（8月27日）

- 議案第36号 北栄町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて

⑥第9回定例会（9月24日）

- 議案第37号 北栄町立認定こども園管理運営規則の一部を改正する規則の制定
議案第38号 北栄町保育の必要性の認定等に関する規則の制定について
議案第39号 北栄町子ども・子育て支援法に基づく利用者負担額に関する規則の制定について
議案第40号 北栄町子ども園等入所手続きに関する規則の制定について
議案第41号 入所選考方法及び選考規準に関する要綱の制定について
議案第42号 北栄町特定教育・保育施設副食費支援補助金交付要綱の制定について
協議事項 なし

⑦第10回定例会（10月29日）

- 議案第43号 北栄町人権相談員設置要綱を廃止する要綱の制定について
議案第44号 北栄町立小学校及び中学校の鉦区外就学等に関する認定要綱の一部を改正する要綱の制定について

議案第45号 北栄町一時預かり事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
協議事項 なし

⑧第11回定例会（11月26日）

議案第46号 北栄町教育委員会委員長職務代理者の指定について
議案第47号 指定管理者の指定の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第48号 指定管理者の指定の議会提案に係る意見を求めることについて
協議事項 令和2年度教育委員会予算編成方針及び重点事項について
北栄町明るい選挙推進協議会委員の推薦について

⑨第12回定例会（12月26日）

議案 なし
協議事項 令和2年度全国学力・学習状況調査の実施について

⑩第1回定例会（1月28日）

議案第1号 北栄町学校運営協議会規則の制定について
協議事項 児童生徒表彰の内申について

⑪第2回定例会（2月25日）

議案第2号 令和2年度教育委員会関係予算に対する意見について
議案第3号 北栄町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
議案第4号 北栄町共同学校事務室運営要綱の制定について
議案第5号 北栄町共同学校事務室運営協議会設置要項の制定について
議案第6号 北栄町要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する規則の一部を改正する規則の制定について
議案第7号 北栄町自治会等地域ボランティア学習活動支援補助金交付要項の一部を改正する要綱の制定について
議案第8号 北栄町教育委員会の職場におけるハラスメントの防止に関する要綱及び北栄町学校教育研究協議会補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第9号 北栄町部活動のあり方検討委員会設置要綱の制定について
議案第10号 北栄町休日保育事業実施要綱の全部改正について
議案第11号 北栄町「子どもの豊かな育ちと学びを支援する連絡会」要綱を廃止する訓令について
議案第12号 第2期子ども・子育て支援事業計画の策定について
議案第13号 北栄町教育行政評価委員の委嘱について
議案第14号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第15号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
協議事項 北栄町学校業務改善プランの策定について

⑫第1回臨時会（3月10日）

- 議案第16号 令和元年度末教職員人事異動内申について
- 議案第17号 北栄町立大栄中学校学校運営協議会委員の任命について
- 議案第18号 北栄町子ども・子育て支援法に基づく利用者負担額に関する規則の一部を改正する規則の制定について

⑬第3回定例会（3月24日）

- 議案第19号 教育委員会事務局職員の人事（出向）について
- 議案第20号 教育委員会事務局職員の任命について
- 議案第21号 2020年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準について
- 議案第22号 北栄町特色ある学校づくり推進事業補助金交付要綱の制定について
- 議案第23号 北栄町高校生等通学費助成金交付要綱の制定について
- 議案第24号 北栄町立中学校部活動外部指導員に関する要綱の制定について
- 議案第25号 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金に関する規則の制定について
- 議案第26号 北栄町産後ケア事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第27号 北栄町立大栄中学校学校運営協議会設置要綱の制定について
- 議案第28号 北栄町立小学校及び中学校職員の服務に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第29号 北栄町立学校県費負担教職員旧姓使用取扱要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第30号 北栄町立大栄小学校スクールバス運転手勤務要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第31号 北栄町立中学校部活動指導員に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第32号 北栄町外国語指導助手就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第33号 北栄町人権教育推進員規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第34号 北栄町生活相談員設置要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 議案第35号 2020年度こども園、小学校及び中学校医の委嘱について
- 議案第36号 北栄町社会教育委員及び公民館運営協議会委員の委嘱について
- 議案第37号 北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について
- 議案第38号 北栄町文化財保護委員会委員の委嘱について
- 議案第39号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
- 議案第40号 北栄町立学校の教育職員の業務量等の管理に関する規則の制定について
- 議案第41号 北栄町立学校の教職員の勤務時間の上限に関する方針の制定について
- 協議事項 なし

⑭書面議決（3月27日）

協議事項 教職員の懲戒処分等について

(2) 総合教育会議の開催状況

①第1回総合教育会議(5月28日)

- 議 題 ・コミュニティ・スクールの導入について
・通学路の安全確保について
・教育を取り巻く課題について意見交換

②第2回総合教育会議(11月27日)

- 議 題 ・2020年度教育委員会予算重点実施施策について
・学力向上の取組みについて
・教育を取り巻く課題について意見交換

(3) 視察、研修等の参加状況

- ・東伯地区教育委員会連絡協議会定期総会 令和元年5月20日
- ・東伯地区・倉吉市教育委員会合同研修会 令和元年5月20日
- ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会・研究大会 令和元年7月12日
- ・教育委員県外視察研修(堺市、播磨町、明日香村) 令和元年10月16~17日
- ・市町村教育委員会研究協議会 令和元年11月5・6日

(4) 意見交換会・計画訪問・諸行事への参加状況

①計画訪問

園・学校	前期	後期
北条こども園	R1.6.3 午前	R1.11.5 午前
大誠こども園	R1.5.30 午前	R1.10.31 午前
由良こども園	R1.5.29 午前	R1.10.30 午前
大谷こども園	R1.6.5 午前	R1.11.1 午前
北条小学校	R1.6.20 午前	R1.11.14 午後
大栄小学校	R1.6.24 午前	R1.11.13 午後
北条中学校	R1.6.12 午後	R1.11.12 午前
大栄中学校	R1.6.17 午前	R1.11.8 午前

②諸行事への参加

H31.4月	4日：こども園(4園)入園式、9日：小・中学校(4校)入学式
R1.5月	25日：北条小学校運動会
R1.6月	1日：大栄小学校運動会、14日：全校・園同日公開参観日、16日：すいか・ながいも健康マラソン大会
R1.8月	19日：第5回いじめをなくそうサミット
R1.9月	7日：北条・大栄中学校運動会、21日：由良こども園運動会、28日：北条・大誠・大谷こども園運動会
R1.10月	4日：大栄小学校学習発表会、11日：同日公開参観日(大栄地区)、25日：北条小学校学習発表会
R1.11月	2日：北条・大栄中学校文化祭、3日～15日：北栄町美術展 15日：同日公開参観日(北条地区)
R1.12月	6日：北条・大誠こども園生活発表会、7日：じんけんフェスタ、7日：大谷こども園生活発表会、13日：由良こども園生活発表会
R2.1月	3日：北栄町成人式、25日～(2/2)：公民館まつり
R2.2月	14・15日：大谷こども園作品展、15日：由良こども園作品展、15・17日：北条・大誠こども園作品展